

静岡赤十字病院



原稿執筆者 飯塚 太路

所在地：静岡県静岡市葵区追手町 8-2

TEL：054-254-4311

URL：<https://www.shizuoka-med.jrc.or.jp/>

病院概要

病床数：465 床

診療科目：28 科

内科・血液内科・糖尿病 代謝内科・リウマチ科・精神科・脳神経内科・呼吸器内科・呼吸器外科・消化器内科・循環器内科・心臓血管外科・小児科・外科・消化器外科・整形外科・形成外科・皮膚科・脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・頭頸部外科・麻酔科・放射線科・救急科・リハビリテーション科・病理診断科

職員数：1029 名

医師数：160 名

看護師数：509 名

診療放射線技師数： 23 名（内 男性 17 名・女性 6 名）

認定技師取得者数：

- ・放射線治療専門技師 2 名
- ・放射線治療品質管理士 1 名
- ・放射線管理士 3 名
- ・健診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師 4 名
- ・消化管撮影認定技師 4 名
- ・消化管読影認定技師 2 名
- ・臨床実習指導教員 1 名
- ・内視鏡認定技師 1 名

当直・夜勤体制について

- ・平日：当直 1 名
- ・休日：日直、当直各 1 名
- ・地域当番日（外科、内科）は日当直者以外に 1 名（22:00 まで）
- ・特殊検査はオンコール体制

導入機器

一般撮影

担当技師：4～5 人 機器台数：4 台（1 台は健診センター）

導入メーカー・機器名

X線発生装置

- ・Canon：KXO-50SS 3 台（1 台は救急）
- ・Canon：KXO-50G（健診センター）

FPD

・富士フィルム：CALNEO シリーズ
電動式撮影台（長尺）

・富士フィルム：FM-PL 1

1 日平均撮影件数（200 件）健診胸部（30 件）

マンモグラフィ

担当技師：2 人 機器台数：2 台（1 台は健診センター）

導入メーカー・機器名

・富士フィルム：AMULET Innovality

・GE：Senographe DS（健診センター）

1 日平均撮影件数（10 件）健診マンモ（7 件）

ポータブル

担当技師：2 人 機器台数：5 台

導入メーカー・機器名

・日立：Sirius Starmobile tiara airy 2 台（1 台は救急専用）

・日立：Sirius 130HP 3 台（1 台は手術室専用）

1 日平均撮影件数 30（件）

CT

担当技師：2～3 人 機器台数：2 台（6 4 列、1 台は救急専用）

導入メーカー・機器名

・GE：Optima CT660pro

・GE：Revolution Maxima（救急）

ワークステーション

・GE：AW VolumeShare 7

1 日平均撮影件数（65 件）

MRI

担当技師：2 人 機器台数：2 台（内 1.5T：1 台/3T：1 台）

導入メーカー・機器名

・GE：SIGNA Explorer（1.5T）

・GE：Discovery MR750w（3.0T）

ワークステーション

・GE：AW VolumeShare 5

1 日平均撮影件数（40 件）

SPECT

担当技師：2 人 機器台数：2 台

導入メーカー・機器名

- GE : Optima NM/CT 640
- GE : MillenniumMG (2024年2月NM830に更新)

1日平均撮影件数 (5件)

血管造影 (心カテ、頭部血管、腹部血管などすべて含む)

担当技師 : 2人 機器台数 : 2台 手術室血管撮影装置 1台

導入メーカー・機器名

- SIEMENS : Artis zee biplane
- PHILIPS : Azurion
- SIEMENS : CiosAlpha (手術室血管撮影装置)

1日平均撮影件数 (3件)

透視装置

担当技師 : 3~4人 機器台数 : 4台 (2台は健診センター)

導入メーカー・機器名

- Canon : Ultimax-I DREX-U180
- Canon : ZEXIRA DREX-ZX80
- 日立 : EXAVISTA 17 (健診センター)
- 日立 : EXAVISTA 3030 (健診センター)

1日平均撮影件数 (5件) 健診MDL (6件)

放射線治療

担当技師 : 2人 機器台数 : 1台

導入メーカー・機器名

- Varian : CLINAC iX

放射線治療計画用CT

- GE : Optima CT580W

1日平均撮影件数 (12件)

骨密度

担当技師 : 1人 機器台数 : 1台

導入メーカー・機器名

- GE : PRODIGY Fuga-C

1日平均撮影件数 (7件)

当院の新しい業務の取り組みや業務改善の紹介

当院は、より重症な救急患者の治療にあたる第三次救急医療機関として平成4年に救命救急センターが開設され、各科密に連携を取りながら、軽症から最重症まであらゆる患者に対して最善の医療を24時間体制で提供しています。

平成23年には整形外科の中でも特に多い脊椎脊髄疾患の診療に特化した脊椎センターも開設され、多くの脊椎脊髄疾患患者が通院しています。

また当院は脳神経外科、脳神経内科も盛んに診療が行われる病院であり、多くの患者が通院しています。そのため整形外科、脳神経外科、脳神経内科の患者が救急搬送されてきた際には緊急手術、治療となるケースも少なくありません。

症例の中には一刻を争うものもあり、特に急性期脳梗塞、脊髄損傷などの症例では迅速なMRI画像の提供を求められます。当放射線科では、呼び出し体制でMRIに対応していましたが、より迅速に画像提供ができるよう、現在は全日当直従事者が、脳MRI、脊椎MRIの撮像法を習得し、すぐに対応できる体制をとっています。

ここ最近5年間の放射線科の移り変わり

2019年

- 2月 一般撮影室に電動式長尺撮影台（フジ）導入
- 3月 救急撮影室ポータブル撮影装置更新
MOBILETT Plus E（SIEMENS）→ Sirius Starmobile tiara airy（日立）
- 9月 第2血管撮影室を新設
Azurion（PHILIPS）
動画サーバーワークステーション Goodnet
造影剤注入装置 ACIST（CVi）

2020年

- 1月 放射線治療システムアップグレード
- 2月 乳房X線撮影装置更新
MAMMO MAT 3000（SIEMENS）→ AMULET Innovality（フジ）
放射線管理システムサーバ導入
HPE ProLiant ML30 Gen10（GE）
- 3月 線量管理ソフト Dose Watch（GE）導入
- 12月 技師1名退職

2021年

- 3月 技師1名退職
- 4月 技師2名入社
- 9月 オペ室Cアーム購入

CiosAlpha (SIEMENS)
救急CT更新
Optima CT660 Pro FD (GE) → Revolution Maxma (GE)
CT室ワークステーション更新
AW VolumeShare 7 (GE)

2022年

- 1月 一般撮影室のFPD (フジ) を追加導入
救急撮影室にモバイル式画像処理ユニット、FPD (フジ) を追加導入
- 2月 第1血管撮影室バージョンアップ (SIEMENS)
- 3月 技師1名退職
- 4月 技師2名入社
- 9月 健診一般撮影用X線装置更新
KOX-50G (キヤノン)
胸部撮影用立位撮影台 AS-S01 (キヤノン)
胸部撮影用FPD CXDI-40G COMPACT (キヤノン)
- 11月 ポータブル撮影装置購入
Sirius Starmobile tiara airy (日立)

2023年

- 1月 1.5MRIバージョンアップ
SIGNA HDxt (GE) → SIGNA Explorer (GE)
- 2月 骨塩定量測定装置更新
LUNAR PRODIGY (GE) → PRODIGY Fuga-C (GE)
- 5月 技師1名産休入り

2024年

- 2月 ガンマカメラ更新
MillenniumMG (GE) → NM830 (GE)

地元紹介

静岡市は、葵区、駿河区、清水区の3つの区で構成されており、東京と名古屋のほぼ中間、静岡県の東西のほぼ中央に位置しています。

市内には世界遺産に指定された三保の松原や駿府城、清水港、静岡浅間神社、国宝に指定された久能山東照宮、日本夜景遺産に認定された日本平、登呂遺跡、奥静岡エリアのオクシズなど多くの見どころがあります。



世界遺産三保の松原



上空から見た駿府城公園



静岡浅間神社



登呂遺跡



国宝久能山東照宮

晩年を駿府（現:静岡市葵区）で過ごした徳川家康が元和2年（1616年）に死去、遺命によってこの地に埋葬されました。

駿河湾に面した久能山の南斜面に設けられた表参道（1159段の曲がりくねった石段）を登った上に神社があります。日本平山頂西側にある日本平ロープウェイでもアクセスできます。

また、日本平山頂の日本平ホテル、日本平夢テラスからは、日本夜景遺産にも認定された絶景を眺めることができます。



日本平からの眺望



大道芸ワールドカップ in 静岡



静岡まつり

静岡市内で毎年開催される大規模イベントには、大道芸ワールドカップ in 静岡や静岡まつりがあり、毎回 100 万人超の参加者が集まります。



日本全国のプラモデル出荷額の 80% を超えるシェアを誇る静岡市では静岡ホビーショーも県内の観光都市の一環として開催され、多くの人々が訪れます。

静岡ホビーショー

街の中にあるものをプラモデルに見立て、組み立て前のパーツに分解した「プラモニュメント」も話題となっています。

プラモニュメント



静岡県民のソウルフード「静岡おでん」。味噌を付けて青海苔や出汁粉をかけるといった特徴があり、ダシを継ぎ足しながら煮込んだ真っ黒なスープ、素手でつまめる串さしスタイルも静岡おでんならではのイワシやアジの骨ごとすり身にした黒はんぺんと、よく煮込まれたとろとろの牛すじは、ぜひ味わってほしいネタです。

静岡市街には昭和の風情ただよう屋台街「おでん横丁」があり、各店自慢の「静岡おでん」をハシゴしながら食べ比べが楽しめます。



静岡県のほとんどの地域ではんぺんといえば、アルファベットの「D」の形をした黒色の「黒はんぺん」が主流です。アジやサバなどの青魚を主な原料としていて、主に「そのまま」「焼く」「煮る」「揚げる」の4通りの食べ方があり、先ほどご紹介した静岡おでんのネタとしても大活躍しています。



桜えびは生息条件が厳しい生き物で、日本では駿河湾、そしてお隣の相模湾と東京湾にしかいないと言われています。しかもその数は駿河湾が一番多く、それ以外の地域では希少なため、漁獲が認められているのは駿河湾だけで、国内の水揚げは100%駿河湾となります。

豊富なプランクトンが生息する駿河湾は旨味がギュッと詰まった美味しいシラスも育ちます。静岡県では毎年3月21日頃にシラス漁が解禁となり、新鮮な生シラスが食べられるシーズンに突入します。

また、静岡市の清水港は、「刺し身マグロ」として流通する冷凍マグロの水揚げ量が日本一で、「全国一のマグロ集積地」と呼ばれています。静岡ではそのマグロをおいしく、しかもリーズナブルに味わえます。



静岡のとろろは自然薯を摩り下ろしてだし味噌汁で溶いて麦飯にかけるというもの。安倍川を挟んで静岡市街の対岸にある駿河区丸子は、昔ながらの「とろろ汁」を出すことで知られます。

静岡でとろろ汁といえば「丁子屋（ちょうじや）」。江戸時代初期から続く、静岡で最古のとろろ汁のお店です。旧東海道沿いの丸子にある、趣ある茅葺き屋根の古民家が目印。



清水区を中心に食されているご当地グルメであるもつカレーは、清水区にある「金の字」本店にて、もつにカレー味をつけたのが始まりとされています。清水もつカレーはお店によって甘口から辛口まで幅広い味付けがあったり、もつ以外の具が入っていたりと、それぞれのこだわりがうかがえます。



静岡県内には、「炭火焼レストランさわやか」というハンバーグレストランがあります。静岡県内にしか店舗がないですがテレビなどでも度々紹介される有名店で、特に若い方や家族連れに人気のお店です。そんなさわやかで、ダントツ人気なのが「げんこつハンバーグ」で、牛肉を 250 グラム使用したハンバーグなのですが、中心部分がミディアムレアからレアの状態を食べるのがオススメです。



静岡市では、北に 3,000m級の山々が連なる南アルプス、南に最高深度 2,500mの日本一深い海駿河湾といった、世界的にも類を見ない標高差 5,500mの特徴的な地形がみられます。その駿河湾に注ぎ込む、全国でトップクラスの清らかさを誇る安倍川、同じく清流として知られる興津川、神沢川など、その貴重な自然が生み出す「美しい水」から日本酒を造る酒蔵が7つあり、鑑評会での入賞率が非常に高い静岡の地酒は、愛好家から高い評価を受けています。



また近年では、クラフトビールカルチャーの発信源としても話題になっています。富士山の豊かな水や自然の恵みに惹かれて、この地でビールづくりを行う醸造家は多く、静岡県内には 32 カ所ものクラフトビール醸造所、3 カ所のウイスキー蒸溜所があります。特に静岡市内には、3 カ所のクラフトビール醸造所と 2 カ所のウイスキー蒸溜所があります。

静岡駅からすぐの市街中心部には、約 500m 四方に 14 軒のクラフトビールの店が点在し、これは他の地域にはない密度であり、ビアホッピングの聖地となりつつあります。

